

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



浜名湖にのびる小さな宿場
宇ギスッポンの養殖をはじめ
漁業が盛んな町である。
浜名湖は地震で海とつながり
以来一里の船渡しとなった。
かつての航路跡には長い橋が
かかっている。
見附石垣常夜灯一里塚跡の石柱

東海道五十三次
舞坂
江戸より東海道三十宿



琵琶湖を近淡海(近江)といふの
に對し浜名湖を遠淡海(遠江)と
いうように、もとははこは完全な淡水
湖だったところが室町時代の三つ
年頃大地震で海岸に切れ目がで
き海とつながってしまった。
切れた部分と今切口といふ現在は
浜名バイパスの「浜名大橋」がかかっ
ている。



今切の渡しは湖上一里の
航路である。
渡船場は雁木(ガング)とい
身分などに依りて北・中・南の三
に分かれていた。
雁木とは船の横づけ乗降をしや
すいように傾斜をつけた石坂のこと
で現在も北雁木の一部分が残っている。